

## 愛知大学入学試験 出題意図

試験日	2026年2月6日
入試種別	一般入試
科目	数学

### 大問〔Ⅰ〕

事象の構造や確率の性質・法則に着目し、場合の数や確率を求める方法を多面的に考察できるか、また、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断し、自ら問題を見いだして解決するために必要な技能が身に付いているかを評価することを目的としています。さらに、一次不等式の関係を見だし、論理的に考察できるかを問う出題です。

### 大問〔Ⅱ〕

二次方程式の解の性質や三角関数の値と角の大きさの関係について理解しているかを問う出題です。また、三平方の定理と関連付けて図形の構成要素間関係に着目し、日常や社会の事象を数学的に捉えて問題を解決できるかを評価することを目的としています。

### 大問〔Ⅲ〕

座標平面上の直線や円を方程式で表す力や、不等式が表す領域を求めたり、それらを不等式で表現したりする力を問う出題です。座標平面上の図形について構成要素間関係に着目し、それらを方程式で表現することにより、図形の性質や位置関係について論理的に考察できるかを評価することを目的としています。

### 大問〔Ⅳ〕

不定積分および定積分の意味について理解しているか、また、和および差の不定積分や定積分の値を求めることができるかを問い、関数とその導関数との関係について考察できるかを評価することを目的としています。さらに、微分と積分の考え方を理解し、その有用性を認識できるか、また、それらの考えを活用して問題を解決する力を問う出題です。

本件に関するご質問・お問い合わせにつきましては、個別での回答はいたしかねます。